



風晴（青南）自己ベストV

男子
110m
障害

大一番で勝負強さ

○男子110m障害は風晴（青森南）が15秒59で優勝。「自己ベストを更新できた。初めての

1位で感無量」と喜んだ。前日のハードル練習で足を痛めたというが、0・01秒差で後続をかわし、持ち味である勝負強さを大一番で発揮した。

目標は東北大会での8強入り。「一定のペースで走れるよう、体力の強化に励み、基本となる短距離のタイムを縮めた」と先を見据えた。

【男子110m障害決勝】自己ベストの15秒59で優勝した風晴（青森南）＝カクヒログループアスレチックスタジアム

東奥日報 2024年（令和6年）5月28日（火）掲載

この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです。